

# アル・アクサ洪水第788日目：占領下のヨルダン川西岸地区で弾圧が激化する中、イスラエルがラファとハーン・ユーニスを爆撃

Palestine Chronicle 2025年11月30日、脇浜義明訳



アル・マガジ難民キャンプでは、瓦礫の下に閉じ込められたままのパレスチナ人の遺体を回収するため、捜索チームが活動を続けている。

(Photo: via QNN)

## 主要事項

- \*昨夜夜通し、イスラエル軍はラファとハーン・ユーニスを激しく砲撃し、住宅地区を重点的に攻撃、「イエローライン」両側の危機状況を深刻化した。
- \*西岸地区でも襲撃、逮捕、家屋破壊を強化し、軍事支配を強めた。
- \*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者70, 100人、負傷者170, 983人で、その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

12月1日 1:33am

- \*パレスチナ・メディア：地元報告によると、イスラエル占領軍はアル・ブレイジ難民キャンプ北部を砲撃した。
- \*パレスチナ・クロニクル：コロンビアのペトロ大統領の米国人弁護士ダン・コヴァリックは、米政府の親パレスチナ・コロンビア大統領制裁や、同じく親パレスチナのベネズエラなどの左派の国々を攻撃する帝国主義的企てを暴いている。

12月1日 12:33am

- \*パレスチナ・クロニクル：ヒズボラは、レオ14世教皇がレバノン訪問で示した和解と尊厳に基づく平和メッセージを熱意を込めて歓迎し、イスラエルの侵略が続く中でのメッセージを迫力があると述べた。

**12月1日 12:26am**

\*パレスチナ・メディア：地元筋によると、イスラエル占領軍はトゥルカレム市東のヌール・シャムス難民キャンプを襲撃し、激しい砲撃を行った。

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル占領軍がジェニンの西の町アッシラ・アル・ハチシヤを襲撃し、それに抵抗するパレスチナ人の間で衝突が発生したと報じた。また、特派員は、トゥバ市の北の町アカバを占領軍が攻撃し、住宅破壊を行ったと報じた。

\*チャンネル13：イスラエル法務省関係者は「ネタニヤフ首相の恩赦請求は司法制度への脅威だ」「ネタニヤフ首相の恩赦要請は、自分の裁判の全面的停止と自分の完全無罪の実現を強要するものだ」と述べた。

\*PRCS：パレスチナ赤三日月社は、エルサレム北部の町アルラムでイスラエル軍兵士の実弾発射でパレスチナ人2人が負傷した。

**11月30日 9:41pm**

\*イスラエル・メディア：数十人のイスラエル人が、テルアビブのイサク・ヘルツォグ大統領官邸前で、ネタニヤフ首相の恩赦要請を拒否せよというデモを行った。イエディオト・アハロノト紙記者は、大統領府が「大統領はいかなる政党からの圧力にも左右されない」と述べたと報じた。

\*イスラエル・メディア：前首相のナフタリ・ベネットは、ネタニヤフが政界から永久引退することを条件に、ネタニヤフの裁判を取り消す拘束力のある同意を支持すると述べた。チャンネル15は、首相は引退もしないし、不正行為の自白もしないという首相側近の発言を報道した。チャンネル12は、「恩赦の条件は設定されておらず、恩赦に関する法的審査手続きはすでに始まっている」という大統領府の発言を報道した。

\*アル・ジャジーラ：レオ14世教皇は、二国解決がパレスチナ人とイスラエル人との間の和平実現への唯一の道であると、改めて強調した。しかし、教皇は、それが「進行中の戦争を終結させる唯一の道」であるにも関わらず、イスラエルが拒否していると述べた。今日、教皇は2日間訪問のためにバイルートに到着した。これは5月就任以来2度目の外遊である。

**11月30日 6:08pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イランのハッカー・グループ「ハンザラ」は、昨夜遅く、イスラエル人上級科学者の自動車をこじ開けて侵入し、花束と「我々はお前の空気を吸っている」という脅迫メッセージを残したと発表した。

**11月30日 6:05pm**

\*WFA：今日夕方、イスラエル占領軍はカルキリヤの入り口を封鎖し、パレスチナ人の移動を妨害した。

\*イスラエル・メディア：ギデオン・サール外相はネタニヤフ首相の汚職容疑裁判の停止を求め、そうすることが国益になり、「国家統一」に貢献すると述べた。すでに、ネタニヤフ首相自身が、自分の裁判はイスラエル国分裂を助長していると言って、大統領恩赦を公式に要請している。これに対し、野党指導者のヤイル・ラピッドは、「ネタニヤフが罪を認めて政界引退をしない限り恩赦をすべきでない」と、大統領に言った。

**11月30日 5:26pm**

\*パレスチナ・クロニクル：トランプの「ガザ安定化部隊」は、各国がパレスチナを占領してパレスチナ人を非武装化しようとして対峙するのを避け、部隊建設支援から身を引いているので、計画が崩壊しつつある。

**11月30日 3:53pm**

\*アル・ジャジーラ：ハマスのハゼム・カセム報道官はアル・ジャジーラに対し、「困難な障害にもかかわらず、我々がイスラエル人捕虜の遺体を捜索しているのは、我々が停戦合意を完璧に遵守していることの反映だ。イスラエル占領軍は停戦合意の第二段階とその義務の履行を意図的に遅らせている。我々は仲介者に、イスラエルが約束を履行し、ラファ・クロッシングを開き、第二段階へ移行するように圧力をかけよと要請している」と語った。

\*イスラエル・メディア：野党指導者ヤイル・ラピッドはヘルツォーク大統領に対し、「ネタニヤフが罪を認め、政界から退く前に恩赦を与えることはあなたにはできない」と述べた。

\*チャンネル15：ネタニヤフ首相はヘルツォグ大統領に自分の恩赦を正式に要請した。

**11月30日 1:54pm**

\*パレスチナ・クロニクル：レオ14世教皇のレバノン訪問は、カトリック教会の指導者としてイスラエルのレバノン攻撃の中で行われるもので、国際的平和の訴えを運ぶものである。

**11月30日 11:47am**

\*アル・ジャジーラ：赤十字とアル・カッサム旅団の合同チームはガザ回廊北部のベイト・ラヒアでイスラエル人捕虜の遺体搜索のための視察活動を行っている。

\*ワシントンポスト：政府高官たちの話によれば、トランプ大統領の国際部隊ガザ派遣計画は実現困難に直面している。ハマスら抵抗勢力の武装解除に関する重要問題が解決されないからだ。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はナブルスの旧市街を襲った。

\*Walla：安全保障筋の話では、イスラエルは米国に、イスラエル捕虜の遺体が全部返還されるまで、停戦合意の第二段階への移行を検討しないと告げた。

\*イスラエル軍：武器を搭載した無人機が西方から「イエローライン」を超えてイスラエル支配地域に入ったが、我が軍が迎撃した。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル空軍がガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプ東の「イエローライン」内側を空爆した。

\*パレスチナ・メディア：地元メディアの報道によれば、今朝早朝イスラエル軍はラファを数次空爆した。

\*トルコ大統領府：エルドアン大統領はイスラエルを嘘の口実をでっち上げて停戦違反すると非難し、ハマスの自制を称賛した。

\*ハアレツ：イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障相は、国境警備隊の極秘部隊指揮官に、ジェニンで非武装のパレスチナ人若者2人を処刑した兵士たちを昇進させることを通知した。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍機がガザ市の「イエローライン」内地域数か所を爆撃した。アッシュジャイヤ地区、アットゥファーフ地区、アル・ブレイジ難民キャンプの東方地域などである。

**11月30日 11:40am**

\*パレスチナ・クロニクル：圧倒的な被害の中で、パレスチナ人サッカー選手たちは、ヌセイラト難民キャンプの中で、象徴的イスタンブール・ダービーを模したサッカー試合を開催、スポーツ精神を蘇らせた。

**11月30日 1:36am**

\*パレスチナ・クロニクル：昨日ガザ保健省は、イスラエルの絶滅戦争開始後のパレスチナ人死者数が70,000人を超えたと発表した。イスラエル軍は、今も、停戦合意がありながら、ラファとハーン・ユーニス爆撃している。

**11月30日 12:09am**

\*パレスチナ・クロニクル：昨日のパレスチナ人との国際連帯デーには、欧州とアラブ諸国の首都で、草の根レベルの広範なデモと集会と声明があった。

**11月30日 12:07am**

\*スペイン・メディア：昨日のパレスチナ人との国際連帯デーには、マドリードやバルセロナなど40以上の都市で大規模デモがあった。

\*パレスチナ・メディア：昨日、パレスチナ人との国際連帯デーを記念して、フランスのバリでは数千人規模のガザのパレスチナ人を支援するデモがあった。

**11月29日 9:27pm**

\*ガザ保健省：イスラエル軍に殺されたパレスチナ人の数が70,000人を超えた。木曜日以降301人の死者が追加され、死者数は70,100人となった。301人のうち新たに殺害されたのは2人で、残りは瓦礫の中から回収した遺体である。

\*トルコ大統領府：エルドアン大統領は、イスラエルが「根拠のない弁解を並べて」停戦違反を重ねていると述べた。

\*イスラエル軍：イスラエル軍は、西岸地区北部で「攻撃活動」を続けていると発表し、「作戦上の必要」からジェニンの建物を破壊する計画を実行していることを確認した。さらに軍は、落下傘旅団がジェニンの野戦行動中に爆発装置と見られるものの発見したと発表した。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍車両がハーン・ユーニス南部に銃撃した。

**11月29日 6:59 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：ユニセフはガザへの支援物資流入が依然として不十分で、国境クロッシングで物資が滞ったままで、ガザの子どもたちが物資不足、疫病、寒さで苦しんでいると発表した。

**11月29日 5:46 pm**

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は4日間トゥバ市を攻撃した後、撤退した。

\*パレスチナ・メディア：西岸地区ヘブロンへの襲撃でイスラエル軍は催涙ガスを使ったと、ネットニュースが報じた。